

令和元年度決算に係る

定期監査資料  
決算審査

令和2年7月

会計管理局 統括審査課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等 .....	1	頁
	(1) 指摘事項		
	(2) 監査意見		
	(3) 決算審査意見		
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 .....	1	頁
3	職員の定員、現員調べ .....	1	頁
4	役付職員の調べ .....	1	頁
5	主な事業に関する調べ .....	2	頁
6	決算資料(総括表) .....	3	頁
7	事業別実施状況調べ .....	4	頁
8	予備費の充用調べ .....	4	頁
9	繰越関係調べ .....	4	頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ		
	(2) 繰越明許費調べ		
	(3) 事故繰越調べ		
10	収入証紙取扱額調べ .....	4	頁
11	現金の取扱状況 .....	4	頁
12	財産に関する調べ .....	4	頁
	(1) 公有財産		
	(2) 金券類の保有状況		
	(3) 基金		
	(4) 債権		
13	財産の貸付け及び使用許可調べ .....	4	頁
	(1) 土地及び建物		
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)		
14	借受不動産明細調べ .....	4	頁
15	職員駐車場の管理状況調べ.....	4	頁
	(1) 管理状況		
	(2) 減免の考え方		
	(3) 使用料の見直し		
16	寄附物件の受納状況調べ .....	4	頁
17	備品の処分状況調べ.....	4	頁
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ .....	4	頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ		
	(2) 物品の照合		
19	貸付金等状況調べ .....	4	頁
	(1) 総括表		
	(2) 償還状況		
	意見、要望等.....	4	頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項 該当なし

(2)監査意見 該当なし

(3)決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	
定 員	18	18					18	18	
現 員	( ) 19	( ) 18	( )	( )	( )	( )	( ) 19	( ) 18	・R2.4.13～育児休業職員含む
過不足( )	1	0	0	0	0	0	1	0	
臨時職員							0	0	
非常勤職員		(1) 10						(1) 10	・H31年度( )書は育児休業 ・一般事務10名

4 役付職員の調べ

(令和2年7月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
統括審査課長	鈴木 由香利	3	3	
課長補佐	田崎 直幸	0	3	
課長補佐	坪内 康子	2	3	
課長補佐	井戸垣 康博	2	3	
課長補佐	喜多條 広勝	1	3	統括審査課係長から引き続き5年3月
課長補佐	池添 昌範	1	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
出納事務費	1,027		0	1,027
鳥取元気プロジェクト		-		
元気づくり総合戦略		-		
<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的                      会計法令等に基づいた適正な公金支出を行うために、発注何、支出負担行為書、支出仕訳書等の支出関係書類を審査・確認する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況                      発注何の審査数 2,600件                      支出負担行為の審査数 18,000件                      支出仕訳書の審査数 110,000件                      支払不能・支払訂正処理件数 1,500件</p> <p>イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>(ア) 業務適性化に向けた指導の強化                      新規事業や新型コロナ支援等の緊急対策に対して、予算要求状況や事業の進捗状況を随時確認することとし、事業化の前段階で会計面からのチェックやアドバイスを実施。支出事務を円滑に進めるよう対策を講じた。</p> <p>(イ) 支払遅延の防止                      支払処理を適時適切に行うために、複数人による口座確認を実施し、口座情報の誤入力を無くした。また、支払不能情報はデータベースで管理し、支払不能の再発防止や迅速な支払口座訂正処理を行い、支払遅延の防止を図った。</p> <p>ウ 成果及び効果</p> <p>(ア) 緊急の支出事務に対しては、所属決裁前から起案の内容確認を行い、訂正すべき箇所を指摘し、事務の手戻りが防げた。また、審査担当と出納担当が連携して契約事務の指導に当たり、適切な発注・支払を行うことができた。</p> <p>(イ) DB管理を行うことにより、支払不能となった支出命令について処理の進捗を課員全員が確認できるようになり、訂正処理が進んでいない案件がないよう管理することができた。</p> <p>エ 課題                      支出に係る審査の集中化により会計処理の統一化が進み、不適切な処理は減少したが、物品契約事務など当該が審査を行っていない会計事務において、不適切な処理が発生している。                      支出仕訳書の審査段階で不適切な事務処理を発見し、会計指導課と協調して、指導を行うことが必要。</p>				

6 決算資料

区分	科目	予算現額				調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		予算現額		計						
		当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額					
歳	雑入	0	0	0	11	11	0	0		
入	合計	0	0	0	11	11	0	0		

区分	科目	予算現額				決算額	決算額の内訳		翌年度 繰越額	差引増減額	備考
		予算現額		計	本庁		出納機関				
		当初予算額	補正予算額					継続費及び繰越事業費 繰越額			
歳	会計管理費	1,707,000	0	0	0	1,027,416	1,027,416	0	679,584		
出	合計	1,707,000	0	0	0	1,027,416	1,027,416	0	679,584		

## 7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額 A	補正予算額 B	支出済額 C	翌年度繰越額 D	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額・執行率
(会計管理費)							
(主)出納事務費	1,707,000	0	1,027,416	0	679,584	60.2%	主な事業に関する調べのとおり
目 計	1,707,000	0	1,027,416	0	679,584		

8 予備費の充用調べ 該当なし

## 9 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

10 収入証紙取扱額調べ 有  無11 現金の取扱状況 有  無

## 12 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の保有状況 該当なし

ア 金券の保有状況 有  無

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

## 13 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの) 該当なし

14 借受不動産明細調べ 該当なし

## 15 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況 該当なし

(2) 減免の考え方 該当なし

(3) 使用料の見直し 該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

17 備品の処分状況調べ 該当なし

## 18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 有  無(2) 物品の照合 有  無

## 19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表 該当なし

(2) 償還状況 該当なし

## 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等 なし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等 なし